

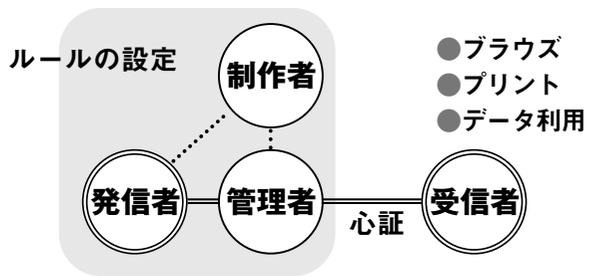
March 19, 03

1

【使いやすさというコンセプト】

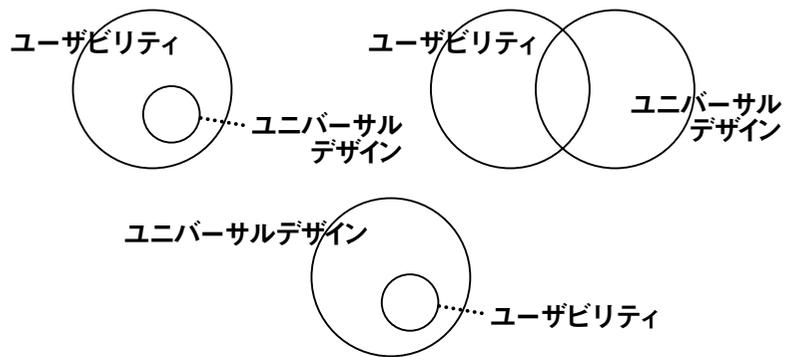
▶誰にどんなメリットがあるのか

- 誰もが利用者
- 使うという行為の範囲
- 生産性と心証



▶ユーザ主義と理念の整理

- 使い勝手とユーザビリティ
- アクセシビリティとユニバーサルデザイン

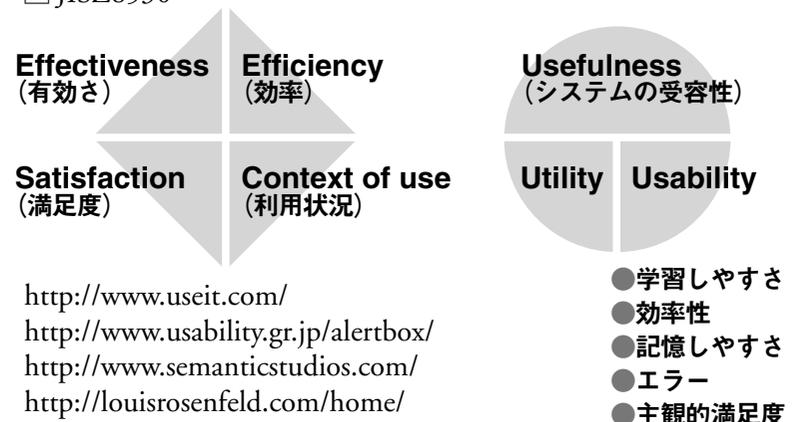


2

【運動としてのユーザビリティ】

▶定義を巡る論議

- ISO9241-11 / 13407
- Jacob Nielsen氏の論説
- JISZ8530



- <http://www.useit.com/>
- <http://www.usability.gr.jp/alertbox/>
- <http://www.semanticstudios.com/>
- <http://louisrosenfeld.com/home/>

▶情報アーキテクチャとサイトの構築

- Louis Rosenfeld氏, Peter Morville氏の論説
- アーキテクチャの要素と構築のステップ

- Organizing Information**
(情報の組織化)
- Designing Navigation Systems**
(ナビゲーションシステム の設計)
- Labeling Systems**
(ラベリングシステム)
- Searching Systems**
(検索システム)

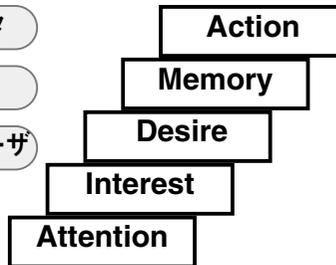
- 目的とユーザ設定
- 企画と構造
- テキスト
- ナビゲーション
- デザイン
- テスト

March 19, '03

1 【マーケティング対象としてのユーザ】

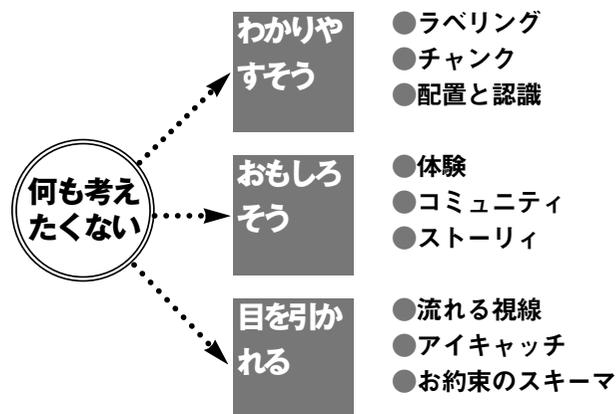
▶ ユーザについての理想と幻想

- そのサイトは誰のものか
- 平均的利用者という神話
- ユーザ分類と取り込みのアプローチ



▶ ユーザの心理と行動予測

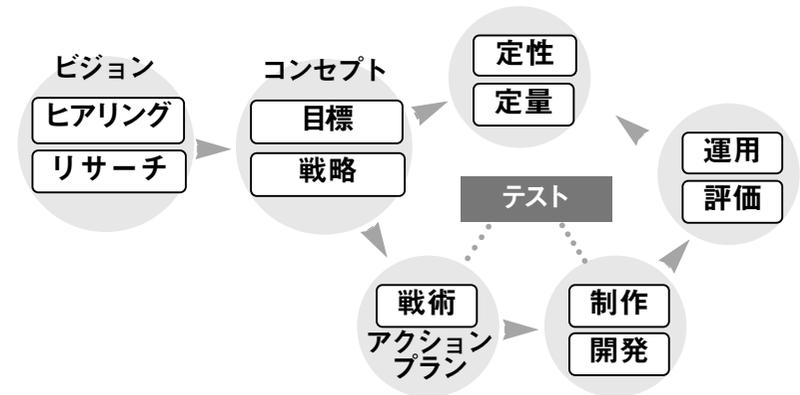
- ユーザは移り気で怠け者
- 記憶と認識/学習とお約束



2 【サイトの目的とユーザ設定】

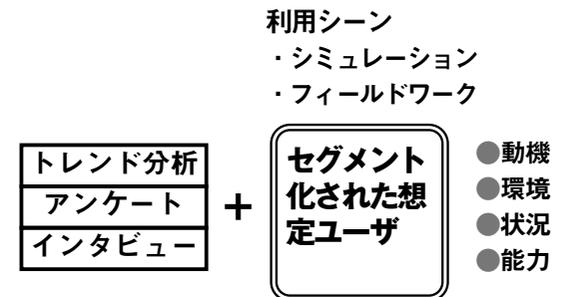
▶ ビジョンとコンセプトから描くワークフロー

- 自らへのヒアリング
- 目標は具体的に
- 5W1H



▶ 想定ユーザのプロファイル

- 利用シーンを描く
- 満足度と自由度



サイトマップから始まる

第36回コンピュータ・ネットワーク利用セミナー

より使いやすいWebサイトのために

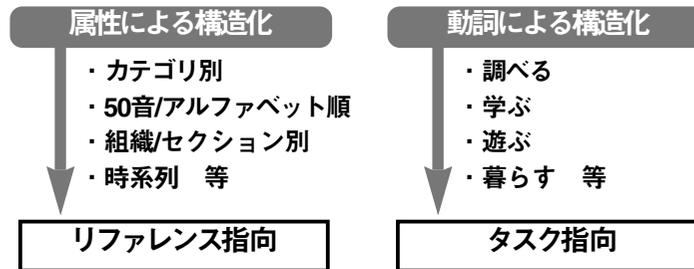
March 19, '03

1

【サイトのグランドデザイン】

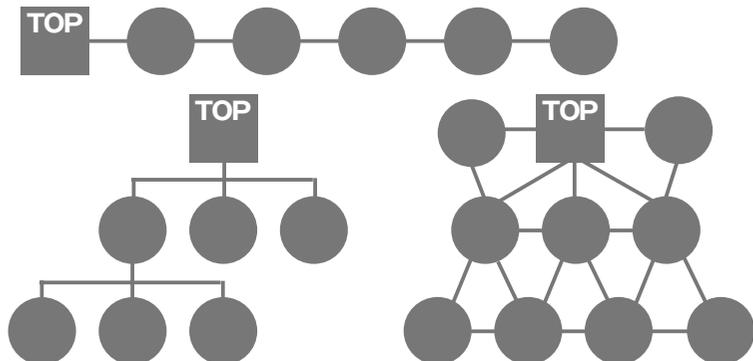
▶元情報をどう整理・分類するか

- グループリング／ラベリングシステム
- 情報のチャンク
- タスク／リファレンス



▶体系の構築とデータ構造

- サイトマップ構成とコンテンツのメリハリ
- 階層モデル／広さと深さ
- データの構造とネーミング

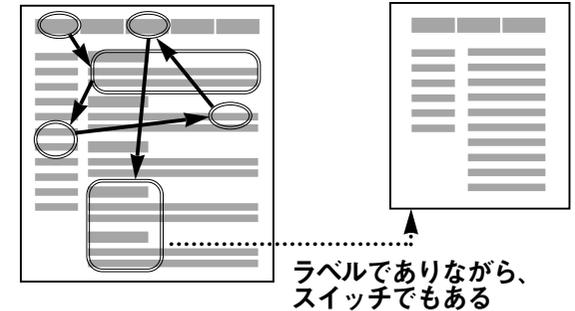


2

【Webサイトとテキストの関係】

▶ユーザはざっと読む

- マルチメディアとテキスト
- 探しながら・急ぎながら
- サイトにおけるテキストの役割



▶テキストパーツを構造化する

- 言葉の機能と関係性
- ウェブライティングの基本
- 斜め読みできるための工夫

パーツの要素	見出し
	概要
	本文
	サブ情報

パーツの関係	並列
	順列
	条件分岐
	因果

1

【おもてなしの基本】

▶ナビゲーションの役割と要素

- 移動の保障と現在地の確認
- 要素とページフォーマット
- 自力で探すか、人に訊くか

タイトル

グローバルナビ

- ・ サイトID/ホームリンク
- ・ コンテンツセクション
- ・ 現在地/パンくず
- ・ キーワード検索

ローカルナビ

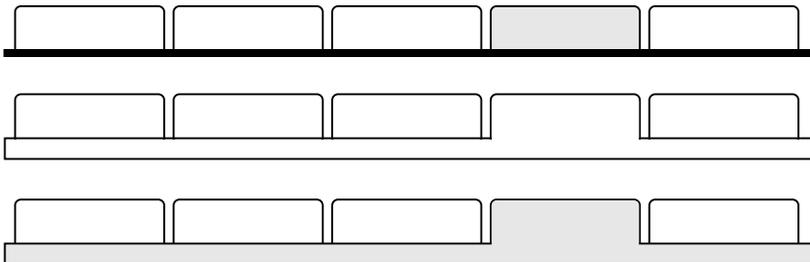
- ・ 同位関連項目
- ・ ページ内セクションリンク
- ・ ページトップへの戻り

ユーザサポート

- ・ サイトマップ
- ・ 使い方ヘルプ
- ・ 問い合わせ先

▶仕掛けと技法

- プルダウン、セレクトフォーム
- タブ、フレーム
- ロールオーバー、ポップアップ



2

【トップページの悩み】

▶すべての矛盾はトップページに

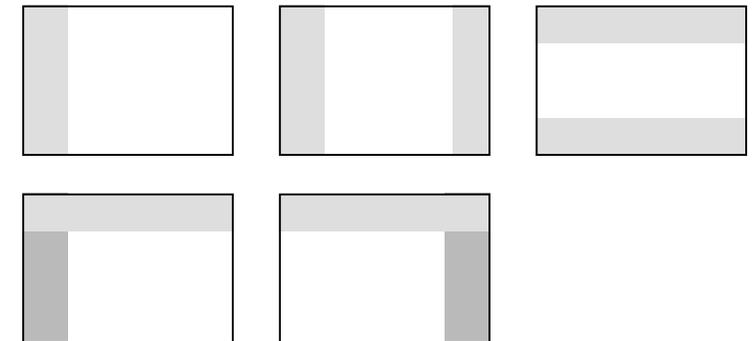
- 課せられた多すぎる役割
- トップページという限られた資源
- スプラッシュページ

サイトの紹介
コンテンツの表示/ナビゲート
検索
新着/トピックス
重点企画
ショートカット

- 求めるものの提供
- 求めないものの提供
- スタートポイント
 - ・ 検索
 - ・ ブラウズ
 - ・ おすすめ
- 親近感

▶フォーマットモデル

- 機能とパターン
- カテゴリ体系とバイパス





インターフェイスのデザイン法則

第36回コンピュータ・ネットワーク利用セミナー

より使いやすいWebサイトのために

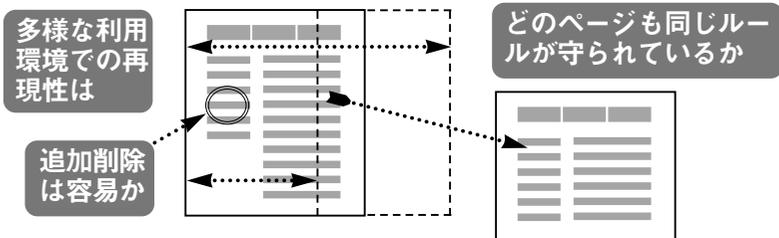
March 19, 03

1

【ユーザとのコラボレーション】

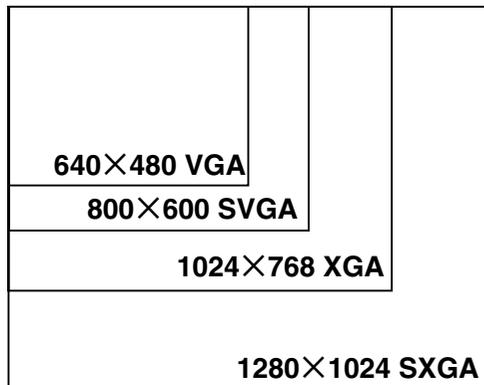
▶使いやすいWebデザインとは

- 項目の追加削除や変更に対応する拡張性
- 多様な利用環境へ対応する相対性
- サイト全体にルールを適合させる一貫性



▶ユーザの自由度を高める相対値指定

- サイズフリーなりキッドレイアウト
- フォント指定は控えめに
- 色使いの基本ルール

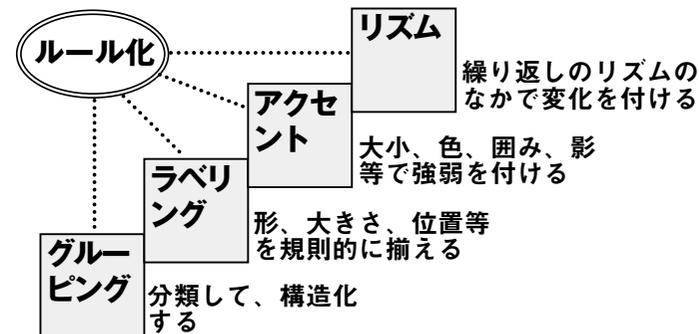


2

【ページデザインの手法と展開】

▶確実なレイアウトのために

- グループピングとラベリング
- アクセントとリズム
- デザインのルール化



▶トレンドへの対応

- Flash/JavaScript/CSS/PDF
- アイコン・ピクトグラムの利用
- ブロードバンドとリッチコンテンツ

